

JCC キャリア教育プロジェクト 第1回オンラインワークショップ

不確実な時代/新たな可能性に開かれた時代に求められる 「キャリア」とは。

ーよく生きてゆく、人間らしい生き方・働き方をテーマにしたダイアログー

開催日時：2023年2月6日（月）19:00-21:00

場所（形式）：オンライン同時双方向形式（zoom）

2月4日（土/前々日）にメールにてログインIDをお知らせいたします。

対象：日本キャリア・カウンセリング研究会会員および
会員の紹介による一般の方

定員:30名（先着順）

参加費：無料（通信料は参加者のご負担となります）

申込方法：JCC公式ホームページ <https://npo-jcc.org/>

申込締切：2023年2月3日（金）23:59



時代の変化に伴い、個人の生き方は大きく変化しています。人間らしい生き方・働き方を見直す時代が到来し、ゆえに、このような新しい時代に「よく生きてゆく」といった、生きる意義を見直すための対話の場を皆様とご一緒につくってまいりたく存じます。

これまでの、ワークキャリアやビジネスキャリアといったキャリアだけでなく、その土台となるライフキャリア、すなわち、健康・文化・芸術や、「道」に在る守破離の概念を通してキャリアを見つめ、主体的に生きてゆくこと重要であると私たちは考え、そこで、個人が、『生きるうえで大切にすることは何か。生きるとは何か、生きる「道」を探索していく』機会を参加者同士で構築していきたいと思えます。

皆様のご参加をお待ち申しあげます。

- ・インターネット環境があればご自宅や職場など、どこからでも参加できます。
- ・内容は一部変更となる場合がございます。また、終了時間は多少前後する場合がございます。ご了承ください。
- ・セッション終了後にアンケートへの回答にご協力ください。個人を特定しない形式でレポートや今後のご案内書等に掲載をさせていただきますようお願いいたします。
- ・セミナーの録画や録音、撮影、テキストの複製・無断転載等は禁止させていただきます。
- ・映像や音声に乱れが生じる場合もございます。予めご了承ください。

ワークショップのながれ（予定）

- 1.はじめに：チェックイン・アイスブレイク（自己紹介と簡単なワーク）
- 2.「生きてゆく」ことについて：ミニセッション（各5分）
- 3.個人ワーク：テーマ「自分にとっての”よく生きてゆく”とは」
- 4.少人数でのダイアログ（ブレイクアウトセッション）
- 5.全員でのわかちあい
- 6.おわりに

ブレイクアウトセッション進行：JCCキャリア教育プロジェクトメンバー



小澤康司



小倉泰憲



高橋国子



勝又あずさ

”よく生きてゆく”

プロジェクトメンバー 小倉泰憲（山形大学）

不確実な時代など、VUCAの時代ではこれまでと同じ生活・働き方が続くとは考えにくいはずですが。一方でVUCAの時代は別の見方をすると新たな可能性に開かれた時代だと見ることもできそうです。そうであれば、このような時代だからこそ、今、自分の生き方・働き方を見直すことに意義があると考えられます。

どのように生きて行くのか・働いていくのかは人それぞれであり、ただ一つの答えは無いでしょう。そこで一人ひとりが自分の答えを持てるようにするための様々な知識・方法・哲学などが必要になるはずですが。これは「新時代を生き・働いてゆくための新たな教養」だと言えそうです。

企画趣旨より一部引用

本件に関するお問合せ：

特定非営利活動法人日本キャリア・カウンセリング研究会 キャリア教育プロジェクト
担当：勝又あずさ a-katsumata@npo-jcc.org